

VI 章 資 料 編

本資料（表7-1-1～5）は、緑化において使用可能な樹種等を一覧表にしたものであり、一部計画編の本文と重複するが、次のような要領で記載しており、適用箇所には○印をした。

・和名

それぞれ標準的和名に基づいて50音順に記載してある。

・科名

それぞれの科名を載せた。

・樹種

針葉樹、広葉樹、常緑樹、落葉樹、高木、中木、低木、特殊の8段階に分類した。

注) ここにおける高木、中木、低木の区分は次の通りである。

高木：主として樹高3m以上の形状寸法で用いる樹種

中木：主として樹高1～3m未満の形状寸法で用いる樹種

低木：主として樹高1m未満の形状寸法で用いる樹種

特殊は、主として蔓物、ササ類、タケ類、ヤシ類、バショウ、ソテツ等をあげた。

・適応地域

各樹種等について、生育適性を海岸部、平野部、山間部、寒冷地の別に記載してある。

なお、平野部は土壌により火山灰と、真砂土に適するものに分類し、また山間部は中山間（500m位）と亜高山（500m以上）とに分類した。

・樹木の特性

樹木の特性として、次の項目について記載してある。

耐陰：比較的日陰地でも耐えるもの

好陽：比較的陽光を好むもの

耐乾湿

耐乾：乾燥に比較的耐えるもの

耐湿：湿気に比較的耐えるもの

移植

難：移植時の活着が比較的難しいもの

易：移植時の活着が比較的容易なもの

成長速度

速：比較的成長の速いもの

遅：比較的成長の遅いもの

耐風性

風強：比較的強風に耐えるもの

風弱：比較的風に弱いもの

耐火性

火強：比較的火に耐えるもの

火弱：比較的火に弱いもの

耐煙害

煙強：比較的煙害に強いもの

煙弱：比較的煙害に弱いもの

耐潮性

Belt I：潮風の強さがA級の場合で、防潮風林として、樹林の最前部の帯状部分に植栽可能なもの。

Belt II：潮風の強さがA級の場合で、防潮風林として、樹林の中央部の帯状部分に植栽可能なもの。

Belt III：潮風の強さがA級の場合で、防潮風林として、樹林の最後部の帯状部分に植栽可能なもの。

内 陸：Belt I、II、IIIの内側に植栽可能なもの。

・観 賞

特に花、葉の美しいものおよび実が美しいか、野鳥のえさとなるものをあげた。

・用 途

主として、どのような場所によく使われるかを、以下の用途で分けた。

主木、街路樹、植込、列植、棚作り、根締、地被、生垣、刈込、境界植栽、特用樹、壁面緑化、果樹、植木、神木、群植、緑陰樹、荒地、緑化

・繁殖法

繁殖方法は実生、挿し木、接ぎ木、株分け、取り木で分け表中には、先頭文字で代表させている。

地被類特性一覽表 (表7-2-2)

大別	樹名	科名	形態			適応			特性			繁殖	備考	
			常緑	落葉	高	中	低	砂地	中間部	高冷地	日照			耐湿
宿根草類	ハラシ	ユリ	○		○					○			株分	
	ハミユンダグラス類	イネ		○						○			実・株	ティフトップ類は株分け。
	ヒガンバナ	ヒガンバナ		○						○			球根	花と葉が別々に出る。
	ヒベリカム	オトギリソウ		○						○			株	本来は木本性。
	フツクソウ	ツゲ		○						○			株分・挿	本来は木本性。
	ハメロカリス	ヘメロカリス		○						○			株分	オオノソウの仲間。
	ペントグラス類	イネ		○						○			株分・実	清涼な地帯に適す。
	ホトトギス	ラン		○						○			株分	
	マツバギク (メセン類)	ザクロソウ		○						○			株分・挿	
	マンネンダサ	ペンゲイソウ		○						○			株分・挿	
ヤブコウジ	ヤブコウジ		○						○			株分	本来は木本性。	
ヤブラン	ユリ		○						○			株分	挿入はノシラン。	
つる	ユキノシタ	ユキノシタ		○						○			株分	
	リユノヒゲ	ユリ		○						○			株分	
	アケビ	アケビ		○						○			実・挿	実は食用。
	イタビカズラ	クワ		○						○			実・挿	オオイタビ
	キツタ	ウロギ		○						○			挿	別名フユヅタ
	クレマチス	マダタビ		○						○			挿	実は果物。
	サネカズラ	キンポウゲ		○						○			実・挿	和名テツセン
	スイカズラ	モクレン		○						○			挿	別名ピナンカズラ
	ツルアジサイ	スイカズラ		○						○			挿	
	ツルウメモドキ	ユキノシタ		○						○			挿	
る	ツルバラ	ニシキギ		○						○			挿	
	ツルマサキ	バラ		○						○			挿	雌雄異株
	テイカカズラ	ニシキギ		○						○			挿	多品種有り。
	テリハノイバラ	ニシキギ		○						○			挿	
	ナツツタ	バラ		○						○			挿	
	ノウゼンカズラ	アドウ		○						○			挿	紅葉が美しい。
	ヒメイタビ	ノウゼンカズラ		○						○			挿	
	フジ	クワ		○						○			挿	
	ヘデラ・カナリアンシス	マメ		○						○			挿	和名オオメヅタ
	ヘデラ・カリアンシス	ウロギ		○						○			挿	和名ニシキギヅタ、挿入り。
性	ヘデラ・カリアンシス	ウロギ		○						○			挿	
	ヘデラ・ハリックス	ウロギ		○						○			挿	一般的な西洋キヅタ。
	ヘデラ・ヘチックス	ウロギ		○						○			挿	小品種。
	ヘデラ・ピツパーグ	ウロギ		○						○			挿	
	モッコウバラ	アケビ		○						○			挿	実は食用。

(表7-2-3) 芝の種類とその特性一覧表

生育季節	種名	改良品種	和名	繁殖	生育型	利用場所	適性				塩	
							土性	土水分	生育温度	日陰		踏圧
日本芝	ノシバ	メイヤー・ドサンバード		苗	ほふく	P, Gr, Go, R s, A	砂壌土	乾	高温~冷涼	陰	強	強
	コウライシバ	F.C.13521		"	"	Ga, P, Gr, F, Go, A, R	"	"	高温	やや強	"	"
	ピロードシバ	エメラルド		"	"	Go	"	"	"	"	"	"
西洋芝	コモンバークミュンダグラス		ギョウギシバ	種子	"	P, Gr, F, R s, A, R	砂又は砂壌土	"	"	"	"	"
	アフリカンバークミュンダグラス	ウガンダ		苗	"	Ga, P, Gr, F, Go, A, R	"	"	"	"	"	"
	改良バークミュンダグラス	アイフトン57, 419, 328DW		"	"	"	"	"	"	"	"	"
芝	レッドトップ			種子	株立	Gr, R s, A	壤土(重)	湿	冷涼~低温	強	中	弱
	コロニアールベントグラス	アストリア・ハイランド	ヌカボ	"	"	Ga, P, Go, R	"	"	"	弱	やや強	"
	クリーピングベントグラス	シザイド, パンカス, エメラルド	コヌカグサ	種子	ほふく	"	"	"	"	"	"	"
	ベルベットグラス	ラリタン	ヒメヌカボ	"	"	Ga, Go	"	"	"	"	"	"
	ケンタッキーブルーグラス	メリオン・パーク, フィルキング	ナガハグサ	"	株立	Ga, P, Gr, F, Go, A, R s, R	壤土粘土	"	"	強	中	"
	カナダブルーグラス		コイチゴツナギ	種子	"	"	"	"	"	"	"	"
	レッドフェスキュー	イラヒニ・ペンロニシ	オオウシノケグサ	"	"	"	砂壌土粘土	-	高温~低温	中	"	中
	シープフェスキュー	ワイヤリーフ	ウシノケグサ	"	"	"	"	-	"	"	"	"
	トールフェスキュー	ケンタッキ-31, フェスキュー	オオウシノケグサ	"	"	A, R s	"	-	"	"	弱	"
	ペレニアライグラス	ノーリヤ	ホソムギ	"	"	Ga, P, Gr, F, Go, A, R s, R	-	-	冷涼~低温	やや強	中	強
イタリアイグラス	H-1	ネズミムギ	"	"	"	-	-	"	"	"	"	

(註) Ga = 庭園 P = 公園 F = 工場 R = 集合住宅団地 R s = 道路傍, のり面 A = 飛行場 G r = 運動場 Go = ゴルフ場

(「緑化施工例図集」より抜粋)

(表7-3-1) 土質と植物

土 質	植 物 名
砂質壤土	クロマツ・スギ・スズカケノキ・サクラ類・ニセアカシア・エンジュ ナンキンハゼ・サルスベリ・ヤマモモ・ウバメガシ・トベラ・カナメモチ シャリンバイ・ヒメユズリハ・タラヨウ・モチノキ・マサキ・ツバキ ハマヒサカキ・アオキ
壤 土	イチョウ・ヒマラヤスギ・コウヤマキ・ポプラ・ユリノキ・アメリカフウ フサアカシア・クスノキ・トチノキ・アラカシ・マテバシイ・コブシ タイサンボク・ナナカマド・イヌツゲ・カエデ類・モッコク・ヤツデ トウネズミモチ・サツキ
植質壤土	ヒノキ・イトヒバ・クジャクヒバ・アスナロ・クヌギ・ハルニレ・ケヤキ エノキ・ムクノキ・アオギリ・アキニレ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表7-3-2) 耐瘦性と植物

高 木	ネムノキ・モリシマアカシア・フサアカシア・ニセアカシア・アカマツ クロマツ・カバ類・ヤナギ類・ヤマモモ・ヒメヤシャブシ
低 木	ネズミサシ・ヤマハギ・アキグミ・ナワシログミ・エニシダ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表7-3-3) 耐陰性と植物

陰 樹	イチイ・イヌマキ・モミ・ドイツトウヒ・コウヤマキ・ヤマモモ・シラカシ マテバシイ・アセビ・ゲッケイジュ・ネズミモチ・トベラ・イヌツゲ モチノキ・タラヨウ・アジサイ・ツバキ・ヒサカキ・ハマヒサカキ・マサキ モッコク・ヤツデ
中性樹	ソテツ・ラクウショウ・サワラ・サクラ類・カイズカイブキ・アラカシ クヌギ・アキニレ・ヒイラギナンテン・タイサンボク・モクレン・クスノキ カナメモチ・ナナカマド・エンジュ・ユズリハ・カエデ類・トチノキ オオムラサキ・キンモクセイ・ユキヤナギ・ヤマブキ
陽 樹	イチョウ・ヒマラヤスギ・アカマツ・クロマツ・ダイオウショウ・フウ イタリアサイプレス・コノテガシワ・モクマオウ・シダレヤナギ・ポプラ ケヤキ・ユリノキ・スズカケノキ・アカシア・ナンキンハゼ・トウカエデ アオギリ・サルスベリ・キョウチクトウ・シャリンバイ・ピラカンサ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表7-3-4) 耐乾性と植物

分類	耐乾性大	耐乾性小
針葉樹		
高木	アカマツ・クロマツ・カラマツ イチョウ・トウヒ・モミ	イヌマキ・スギ・サワラ
低木	ネズミサシ・ハイビャクシン	
広葉樹		
常緑高木	ウバメガシ・オリーブ・ユーカリ	カルミア・ジンチョウゲ カツラ・シナノキ・ナツツバキ コブシ・トチノキ・ハナミズキ モミジ類・ユリノキ アジサイ・コデマリ・ヤマブキ
常緑低木	アセビ・アベリア・トベラ ナンテン・ヒサカキ	
落葉つるもの	アケビ	
落葉高木	アカシア類・コナラ・ヤマナラシ シラカバ・ハンノキ・ウメ・ボケ ヤナギ類・サクラ・ニセアカシア	
落葉低木	エニシダ	
単子葉樹	ユッカ・ドラセナ・ソテツ・ササ	
草	シバ	

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表7-3-5) 湿地に耐える樹木

種別	高木	低木
針葉樹	スギ・ラカンマキ・ラクウショウ	
常緑広葉樹	ユーカリ	
落葉広葉樹	アキニレ・エノキ・クヌギ・クルミ類・サイカチ ギョリュウ・コブシ・ポプラ・ミズキ・センダン トネリコ・ネムノキ・ハンノキ・ムクノキ ヤナギ類	アジサイ・ウツギ オオデマリ・ノバラ
つるもの	フジ	
単子葉樹	メダケ・ハチク・ダンチク	

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表7-3-6) 防風林用植栽樹種

気候帯	樹種
平地	クロマツ・イヌマキ・コウヨウザン・マダケ・モウソウチク・アラカシ シラカシ・ウラジロガシ・イチイガシ・アカガシ・シイノキ・クスノキ タブノキ・ヤブニッケイ・ヤブツバキ・マサキ
中山間	モミ・ツガ・アカマツ・コウヤマキ・アスナロ・イチョウ・ケヤキ ムクノキ・ハンノキ
亜高山	スギ・ヒノキ・サワラ・ウラジロモミ・アスナロ・ポプラ・カシワ ミズナラ・ネグンドカエデ
高冷地	カラマツ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表7-3-7) 耐潮性の大きい樹木

種別	高木	低木
針葉樹	アスナロ・イヌマキ・クロマツ カイズカイブキ・ラカンマキ	ハイビャクシン・ハイネズ
常緑広葉樹	ウバメガシ・カクレミノ・サンゴジュ シイ・タブ・ツバキ・ヒメユズリハ・ビワ マサキ・マテバシイ・ヤマモモ・ユーカリ	アオキ・キョウチクトウ シャリンバイ・マルバグミ トベラ・ハマヒサカキ ナワシログミ
落葉広葉樹	アカメガシワ・イチジク・イヌビワ エノキ・オオシマザクラ・カシワ ザクロ・サワグルミ・シダレザクラ ニセアカシア・ヌルデ・ネムノキ・モモ	オオバイボタ・ギョリュウ ハマナス・ハコネウツギ ハマゴウ・ガクアジサイ
単子葉樹	ソテツ・フェニックス	ユッカ類・リュウゼツラン
草本	ハマユウ・パーミューダグラス	

(「植栽の理論と技術」より抜粋)

※ 耐潮性が大きいと考えられている樹種でも、内陸部で育成したものは十分潮風に鍛えられていないから、海岸近くで育成したものに比べると耐潮性が劣る。

サクラの類はあまり強くないが、オオシマザクラ等はサクラ類の中で、ソメイヨシノやヤマザクラに対して比較的強いものである。

(表7-3-8) 樹木の防火性

強い	シイノキ・イチョウ・シラカシ・タブ・ソバキ・モッコク・アカガシ タラヨウ・ヤブニッケイ・カラマツ・ミズキ・アオキ・サンゴジュ ユズリハ・シキミ・モクセイ類
中位	プラタナス・ユリノキ・キリ・アオギリ・ヒマラヤスギ・カシワ コウヤマキ
弱い	クロマツ・アカマツ・サワラ・ケヤキ・ヒノキ・ポプラ・モミ ニセアカシア・サルスベリ・スギ・カヤ・イヌツゲ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表7-3-9) 樹木の耐火性

強い	カシワ・クヌギ・イチョウ・シダレヤナギ・シュロ・プラタナス ユリノキ・ポプラ・ニセアカシア・トネリコ
弱い	スギ・カヤ・モミ・ヒマラヤスギ・タブ・タラヨウ・ヤツデ・ヒイラギ キョウチクトウ・サルスベリ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

※ 防火性の強弱と、耐火性の強弱に錯綜が見えるが、火災によって枯死はしても、防火には効力のあるもの(タラヨウ等)がある。

(表7-3-10) SO₂ に対する葉の抵抗性

強 い	ヒノキ・カイズカイブキ・キョウチクトウ・クロガネモチ・ソテツ トウネズミモチ・ワシントンヤシ・イヌマキ・キミガヨラン ゲッケイジュ・トウジュロ・ヒイラギナンテン・イボタ
やや強い	シャリンバイ・トベラ・サンゴジュ・ベニカナメ・イタリアサイプレス クス・タイサンボク・クロキ・ツバキ・サザンカ・アオキ・モクセイ マテバシイ・ハイビャクシン・チャノキ・シャシャンボ・ヒサカキ オガタモノキ・マサキ
普通	モクマオウ・イチョウ・ヤマハンノキ・ヤシャブシ・ヤナギバアカシア アメリカフウ・クロマツ・フサアカシア・ネグンドカエデ・コナラ コウヨウザン・ヒイラギ・ヒムロ・ドウダンツツジ・ウバメガシ・ネム ヒイラギモクセイ・ナンテン・ヨドガワツツジ
やや弱い	ナンキンハゼ・アカマツ・スギ・メタセコイア・イタリーポプラ・ケヤキ スイショウ・シマトネリコ・サルスベリ・ボケ・シイ・クリ・ベニシタン ザクロ・ヌルデ・エンジュ・ヒマラヤスギ・ハナズオウ・ケイオウザクラ
弱 い	ユーカリシネリヤ・ユーカリロストラタ・セコイア・ブラッシノキ ピラカンサ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表7-3-11) オゾン (オキシダント) に対する葉の抵抗性

甚強い	イチョウ・ネズミモチ・キョウチクトウ・クサギ・タカノツメ・クロマツ スギ・ヒノキ・クスノキ・トベラ・アラカシ
強 い	ソヨゴ・ミカン・ユリノキ・スズカケノキ・アベマキ・コナラ・レンギョウ
普通	アカマツ・オオムラサキ・ソメイヨシノ・ナシ・セイヨウバラ
弱 い	サツキツツジ・クチナシ・ハギ・アジサイ・ケヤキ・ライラック
甚弱い	シモクレン・ボタン・シダレヤナギ・ポプラ・カジイチゴ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

※ (表7-3-10~11) は、公害抵抗性と植物の関係を示すが、文献・資料により相異があるので、計画に当たっては、他資料の調査や実例の調査が必要である。

(表7-3-12) 防音用植栽樹種

種 別	樹 種
常高緑木	カイズカイブキ・カナメモチ・クスノキ・クロガネモチ・ゲッケイジュ サカキ・シイノキ・タイサンボク・マテバシイ・モチノキ・モッコク ヤブニッケイ・ヤマモモ・シラカシ・アラカシ
常中緑木	上記のほか、ウバメガシ・カクレミノ・サザンカ・サンゴジュ・ツバキ ナギ・ネズミモチ・ヒイラギ・ヒイラギモクセイ
常低緑木	アオキ・アセビ・アベリア・イヌツゲ・オトメツバキ・トベラ キョウチクトウ・シャリンバイ・ジンチョウゲ・タマイブキ・チャ・ツツジ ナワシログミ・ハマヒサカキ・マメツゲ・ヤツデ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

(表 7-3-13) 移植の容易度と樹木

活 し や す い 樹 種	イチヨウ・ラクウショウ・ソテツ・ポプラ・シダレヤナギ・ヤツデ スズカケノキ・アオギリ・ニセアカシア・カナメモチ・フサアカシア モチノキ・マサキ・サンゴジュ・ネムノキ・ハマヒサカキ・ヤマブキ ハギ・ユキヤナギ・サツキ・アジサイ・ハクチョウゲ・ニオイシュロラン
活 着 の 中 庸 樹 種	アカマツ・クロマツ・ヒマラヤスギ・カイズカイブキ・イヌマキ・ケヤキ ヤマモモ・アキニレ・ホオノキ・トチノキ・トベラ・クスノキ・シンジュ サルスベリ・ユズリハ・カエデ類・アラカシ・マテバシイ・モッコク カツラ・ヒイラギナンテン・イヌツゲ・ナンキンハゼ
活 着 の 難 し い 樹 種	イチイ・カラマツ・ナギ・モミ・ダイオウショウ・スギ・ヒノキ コウヤマキ・ドイツトウヒ・タイサンボク・オガタマノキ・シラカンバ ゲッケイジュ・ツバキ・ユーカリ・ユリノキ・サクラ類・センダン クヌギ・シャリンバイ・ウバメガシ・エニシダ・ジンチョウゲ

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

※ ネムノキやアカマツ等は、成木になると移植は難しい。スギ・ツバキ等は、中木程度までは活着しやすい。また、ニオイシュロラン（ドラセナ）は高温期に向かう春から初夏は移植できるが、秋期以降は移動させない方がよい。

花木の開花期一覧表

(表 7-3-14) は、造園植物として花を観賞対象とする樹木（花木）の、花の色と開花期を示すものである。被植部の形成にあたっては、その機能を果せるような樹種構成を決めねばならないが、花木は景観・修景上の効果とともに、季節感をあらわす大きな要素であるから、本表を参照して、その選定に誤りのないようにすべきである。

また本表には、自然植生の調査等の参考となるので市場性のないものも含まれているので、採用に当たっては注意すること。

(表 7-3-14) 花木の開花期一覧表

名 称	花の色	常 緑		落 葉		開 花 期												
		高	低	高	低	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ロウバイ	淡 黄			●	●	—												
ハンノキ	暗 赤			●			—											
マンサク	黄			●			—											
ハナアカシア	紅			●			—											
オウバイ	黄				●		—											
フサアカシア	黄	●					—											
ウメ	白・紅			●			—											
ギンヨウアカシア	黄	●					—											
ダンコウバイ	黄			●			—											
キブシ	黄				●		—											

名 称	花の色	常 緑		落 葉		開 花 期											
		高	低	高	低	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コブシ	白			●													
ハクモクレン	白			●													
シダレザクラ	淡 紅			●													
ヒュウガミズキ	黄				●												
ハシバミ	黄				●												
ネコヤナギ	白			●	●												
ヒガンザクラ	紅			●													
サンシュユ	黄				●												
ソメイヨシノ	淡紅・白			●													
オオシマザクラ	白			●													
ミツマタ	白				●												
ウグイスカグラ	淡 紅				●												
ヒイラギナンテン	黄		●														
ゴモジュ	白		●														
ツバキ	紅・白	●															
モモ	紅・白			●													
トサミズキ	黄				●												
レンギョ	黄				●												
ユキヤナギ	白				●												
メギ	黄				●												
ジンチョウゲ	白 紫		●														
アセビ	白		●														
ハナズオウ	紫			●													
ヤマザクラ	淡 紅			●													
アンズ	淡 紅			●													
スモモ	白			●													
ズミ	淡 白				●												
ボケ	淡 紅・白				●												
ナガバアカシア	黄	●	●														
クロモジ	黄				●												
ニワウメ	淡 紅				●												
ユスラウメ	白				●												
ヤマモモ	暗 赤	●															
シキミ	淡 黄	●															
アケビ	淡 紫				●												
ハナカイドウ	紅			●													
ハナノキ	赤			●													
モクレン	紫				●												
イイギリ	白			●	●												
シジミバナ	白				●												
ヤマブキ	白				●												
シロヤマブキ	黄				●												
レンゲツツジ	朱 紅				●												
キレンゲツツジ	黄				●												

名 称	花の色	常 緑		落 葉		開 花 期													
		高	低	高	低	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
ミツバツツジ	紫 紅				●														
ドウダンツツジ	白・紅				●														
コデマリ	白				●														
ゲッケイジュ	淡 黄	●																	
フジ	紫			●															
ザイフリボク	白			●															
ライラック	白・紫				●														
ヒョウタンボク	白 黄				●														
キリシマツツジ	赤		●																
リュウキュウツツジ	白		●																
クルメツツジ	白・紅・紫		●																
ホオノキ	白			●															
ユリノキ	緑 黄			●															
シャクナゲ	紅		●																
スモークツリー	淡 黄			●															
ヤマボウシ	白			●															
エゴノキ	白			●															
ハクウンボク	白			●															
ムベ	白淡紅				●														
クレマチス	白・紫				●														
ユッカ	白		●																
シモツケ	淡 紅			●															
マユミ	淡 緑			●															
サツキ	白・紅・紫		●																
ヤエクチナシ	白		●																
ビヨウヤナギ	黄		●																
サルスベリ	紅・白			●															
ムクゲ	白・赤・紫				●														
ノウゼンカズラ	橙				●														
ソテツ	橙 黄	●																	
アベリア	淡 紅		●																
ミヤギノハギ	紫				●														
フヨウ	白 紅			●															
バラ	赤・白・黄				●														
ブウゲンビリア	紫		●																
ヤマハギ	紫				●														
キンモクセイ	黄	●																	
ギンモクセイ	白	●																	
ヒイラギ	白	●																	
サザンカ	白・紅	●	●																
ヤツデ	白	●	●																
チャノキ	白	●	●																
ビワ	白	●																	
カンツバキ	淡 紅		●																

名 称	花の色	常 緑		落 葉		開 花 期											
		高	低	高	低	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
カラタネオガタマ	黄 白	●															
オオムラサキ	紫		●														
モチツツジ	紅 紫		●														
センダン	白			●													
ムラサキハシドイ	白 紫			●	●												
ウツギ	白 紫				●												
キリ	白 紫			●													
バイカウツギ	白				●												
ハコネウツギ	白 紅				●												
ニワフジ	淡 紫 紅				●												
エニシダ	黄				●												
ムレスズメ	黄				●												
カナメモチ	白	●	●														
シャリンバイ	白		●														
ハクチョウゲ	白		●														
キソケイ	白 黄		●														
カザグルマ	紫				●												
テイカカズラ	白		●														
ツキヌキニンドウ	暗 紅		●														
ツルバラ	紅				●												
ミズキ	白			●	●												
ガクアジサイ	白 青	●			●												
タイサンボク	白		●														
テッセン	白				●												
ブラッシノキ	白 赤	●	●														
サンゴジュ	白	●															
クチナシ	白		●														
コクチナシ	白		●														
ネムノキ	白 紅			●													
ナツツバキ	白			●													
ボタン	紅・白・黄				●												
イボタノキ	白			●	●												
ガマズミ	白				●												
トベラ	白		●														
ザクロ	白 紅			●													
キンシバイ	黄		●														
アジサイ	青 紫				●												

(「港湾緑地整備マニュアル」より抜粋)

※開花期は地域性を考慮して一部修正

野鳥 食餌植物	人間の食用														雄異・同株	熟果期																		
	ハリビタキ	レンジヤク	ヤマドリ	ヤマガラ	メジロ	ムクドリ	マヒワ	マガモ	ホウシロ	ヒヨドリ	ツグミ	スズメ	シロハラ	ジョウビタキ			シメ	シジロウカラ	コムクドリ	コシテイ	コゲラ	コガモ	キジバト	キジ	カウラヒワ	カラス	カゲス	オナガ	オシドリ	ウソ	アカハラ	アカゲラ	アオゲラ	
サンゴジュ						○																												9~11
シキミ							○																											9
シヤクホ																																		10~11
シユロ																																		10
シラカシ																																		10
シロダモ																																		11~2
スタシイ																																		10
ソヨゴ																																		10~11
タブ																																		10~11
タラヨウ																																		10~11
チャ																																		11
ツゲ																																		10
ツバキ																																		10
トベラ																																		10~11
ガシクミ																																		5~6
ナンテン																																		10~12
ニッケイ																																		11
ネズミモチ																																		10~11
ヒイラギ																																		12
ヒサカキ																																		10~11
ピラカンサ																																		10~11
ビワ																																		5~6
マサキ																																		10~12
マテバシイ																																		10
マンリョウ																																		11上~6中

野鳥 食餌植物	アオゲラ	アカゲラ	アカハラ	ウソ	オシドリ	オナガ	カケス	カラス	カウラヒワ	キジ	キジバト	コガモ	コゲラ	コジキ	コムクドリ	シジマウカラ	シメ	シヨウビタキ	シロハラ	スズメ	ツグミ	ヒヨドリ	ホウシロ	マガモ	マヒワ	ムクドリ	メジロ	ヤマガラ	ヤマドリ	レンジヤク	ルリビタキ	人間の食用	雌雄異・同株	熟果期	
モチノキ		○								○	○					○					○	○											異	11~12	
モッコク																																			10
ヤツデ																																			3~5
ヤブコウジ																																			11
ユズリハ		○																	○															異	10
落葉広葉樹																																			10
アカギ																																			10
アズキナシ																																			10
アワブキ																																			10
イイギリ																																			10~11
イチジク																																			6~7
イチヨウ																																			10~11
イサナ																																			10
イボタ																																			10~11
ウツギ																																			5
ウコギ																																			10
ウシコロシ																																			10~12
ウメ																																			6
ウメモドキ																																			10~11
ウルシ																																			9
ウツギ																																			8
エゴノキ																																			10
エノキ																																			10

野鳥 食餌植物	アオゲラ	アカゲラ	アカハラ	ウソ	オシドリ	オナガ	カケス	カラス	カワラヒワ	キジ	キジバト	コガモ	コゲラ	コジメイト	コムクドリ	シシウカラ	シメ	ジヨウビタキ	シロハラ	スズメ	ツグミ	ヒヨドリ	ホウシロ	アガモ	マヒワ	ムクドリ	メジロ	ヤマガラ	ヤマドリ	レンシチク	ルリビタキ	人間の食用	雌雄異・同株	熟果期	
カキ																																		10~12	
ガマズミ	○																																	10~11	
カンボク																																		9~10	
クコ																																		10~11	
クサギ																																		10~11	
クヌギ																																		10~11	
クリ																																		10	
クロモジ																																		10	
クワ																																		異	
コナラ																																		10	
ゴンズイ																																		10	
サワフタギ																																		9	
サンザシ																																		10~11	
サンショウ																																		10	
シナノガキ																																		10~11	
ズミ																																		9~10	
センダン																																		9~10	
ツメヅク																																		6	
カモシ																																		10	
タラノギ																																		10	
ツリバナ																																			10~12
ツバキ																																		11	
ツバキ																																		10	
ツバキ																																		10	
ツバキ																																		7~8	

野鳥 食餌植物	アオゲラ	アカゲラ	アカハラ	ウソ	オシドリ	オナガ	カケス	カラス	カウラビロ	キシ	キジバト	コガモ	コゲラ	コシユクイ	コムドリ	シジユカラ	シメ	シヨウビタキ	シロハラ	スズメ	ツグミ	ヒヨドリ	ホウシロ	マガモ	マヒワ	ムクドリ	メシロ	ヤマガラ	ヤマドリ	レンジャク	ルリビタキ	人間の食用	雌雄異・同株	熟果期
ナナカマド	○	○	○																														9~10	
ニシキギ								○	○	○	○																						10~11	
ニワトコ																																	10	
ヌルデ	○	○	○																														10	
ネコノチヂ																																	10	
ノイバラ	○	○	○																														11	
ノリウゼリ																																	10	
ハシバミ																																	10	
ハゼノキ	○	○	○																														10~11	
ハナミズキ																																	10	
ハマボウ																																	10	
ハンノキ																																	10	
フユヅクシ																																	10	
ホオノキ																																	9	
マメガキ	○	○	○																														10~11	
マユミ																																	10	
ミスギ																																	8~10	
シバツキ																																	9~10	
ムクノキ																																	10	
ムシカリ																																	10	
ムササビ	○	○	○																														10~11	
メギ																																	10	
モモ																																	7	
ヤブデマリ																																	10	
ヤマハハシ	○	○	○																														9	

野鳥 食餌植物	ヤマザクラ	つるもの アケビ	エビツル	キツタ	クマヤナギ	サトリアハラ	サルナシ	スイカズラ	ツタ	ツタウルシ	カウメトキ	ツルマサキ	ノダフジ	ノブドウ	ハカズラ	マタタビ	シハナシ	ヤマブドウ	人間の食用	雌雄異・同株	熟果期
ヤマザクラ	○																		○		6~7
つるもの アケビ		○																	○		10
エビツル		○	○																○		10~11
キツタ		○		○															○		4~5
クマヤナギ		○			○														○	異	8
サトリアハラ					○														○	異	10
サルナシ					○														○	異	10
スイカズラ																			○		10
ツタ																			○		10~11
ツタウルシ																			○		10
カウメトキ																			○		10
ツルマサキ																			○		10~11
ノダフジ																			○		10~11
ノブドウ																			○		10~11
ハカズラ																			○		10
マタタビ																			○	異	10
シハナシ																			○		10
ヤマブドウ																			○		10~11

※ 雌雄異・同株の欄で「両」となっているのは異株の場合と同株の場合があり、熟果期で「翌」とは開花の翌年でないとも果実が熟さないものを示す。

(表7-3-16) 紅葉の美しい樹木

紅葉の色	樹種
紅色・紅紫色	ナンテン・カエデ類・イロハモミジ・アメリカフウ・カキ ナナカマド・ナンキンハゼ・ヤマボウシ・ヌルデ・ハゼノキ ブナ
黄色・橙色・褐色	イチョウ・ラクウショウ・トチノキ・ニレ・ケヤキ・ユリノキ イタヤカエデ・カツラ・ムクロジ・カラマツ・クヌギ・ナラ カシワ

(表7-3-17) 香気のある樹木

香気のある部分	樹種
花	ロウバイ・ウメ・フサアカシア・ジンチョウゲ・ハクモクレン オガタマノキ・サトザクラ・ライラック・ニオイフジ・エンジュ ニセアカシア・ホオノキ・エゴノキ・クチナシ・ミヤマシキミ モッコク・タイサンボク・キンモクセイ・ギンモクセイ ヒイラギ
果実	ボケ・クサボケ・カリン・ユズ
葉	クスノキ・サンショウ・ゲッケイジュ・ニオイヒバ・ニッケイ

(表7-3-18) 樹皮の珍しい樹木

樹種	樹皮の剥離の状態	樹皮の色
イスノキ	鱗片状薄片	帯紅色
カゴノキ	不規則な鱗片状	帯赤褐色～灰白色
カリン	不規則な波紋状	帯褐色
ケヤキ	不規則な鱗片状	灰白色
サルスベリ	光沢があり平滑	赤褐色
シラカンバ	薄く带状	白色
プラタナス (スズカケノキ)	不規則な斑紋状	帯黄色～灰白色
ナツツバキ	不規則な斑紋状	帯紅褐色
バクチノキ	不規則な鱗片状	帯紅色
ヒメシャラ	不規則な斑紋状	帯紅色

(表7-3-19) 樹木の根系と耐潤性樹木一覧表

高木類 深根系

樹種	根系(主根) の大きさ(m)		幹径 (m)	樹冠幅 (m)
	垂直	水平		
イチイ(オンコ)	1.5	1.4 ~ 1.9	0.25	8 ~ 12
イチョウ	1.3	1.7 ~ 2.3	0.30	10 ~ 20
キハダ	1.3	1.2 ~ 1.7	0.22	5
クリ	1.3	1.2 ~ 1.7	0.22	12 ~ 16
クロマツ	1.8	0.9 ~ 1.8	0.25~0.30	7 ~ 13
ヒマラヤスギ	1.1	1.9 ~ 2.6	0.34~0.35	11 ~ 25
ミズナラ	1.4	1.7 ~ 2.3	0.24	5 ~ 13
モミノキ	2.2	1.6 ~ 1.9	0.24~0.28	10 ~ 20
ユリノキ	1.7	1.2 ~ 1.7	0.22	5 ~ 14
☆アベマキ	3.0	1.3 ~ 3.8	0.24~0.50	14
☆イチイガシ	1.4	1.8 ~ 2.5	0.33	6 ~ 12
☆イヌガヤ	3.0	2.8 ~ 3.8	0.50	6 ~ 9
☆イヌマキ	1.6	2.0 ~ 2.7	0.36	7 ~ 17
☆イロハモミジ	1.7	1.6 ~ 2.2	0.29	5 ~ 6
☆カクレミノ	0.8	1.0 ~ 1.2	0.12	6 ~ 8
☆カシワ	3.0	1.2 ~ 3.8	0.32~0.50	5 ~ 9
☆カツラ	1.2	1.0 ~ 1.5	0.18~0.20	10 ~ 21
☆カヤ	1.8	1.0 ~ 1.8	0.18~0.30	8 ~ 24
☆クヌギ	1.3	1.9 ~ 2.6	0.34	7 ~ 11
☆コウヨウザン	0.9	0.9 ~ 1.5	0.26	5 ~ 15
☆コナラ	2.1	1.4 ~ 2.0	0.26	11 ~ 14
☆サワグルミ	2.6	1.9 ~ 2.4	0.25~0.32	6 ~ 18
☆シイノキ	1.0	1.4 ~ 1.9	0.25	4 ~ 13
☆シダレヤナギ	1.2	1.3 ~ 1.8	0.24	4 ~ 11
☆タラヨウ	1.7	1.5 ~ 2.1	0.28	6 ~ 13
☆ダイオウショウ	2.0	1.4 ~ 1.9	0.25	3 ~ 9
☆チョウセンゴヨウ	1.0	1.9 ~ 2.6	0.34	5 ~ 13
☆ツブラジイ	0.6	1.7 ~ 2.3	0.30	4 ~ 13
☆トチノキ	1.3	1.2 ~ 1.7	0.22	7 ~ 18
☆トネリコ	1.0	0.9 ~ 1.3	0.17	3 ~ 9
☆ナギ	3.0	1.7 ~ 3.8	0.30~0.50	9 ~ 12
☆プラタナス(スズカケノキ)	1.8	1.3 ~ 2.3	0.24~0.30	11 ~ 21
☆マツ(アカマツ)	1.8	0.9 ~ 1.7	0.26~0.30	8 ~ 15
☆マテバシイ	0.8	1.2 ~ 1.7	0.22	9 ~ 18
☆ムクロジ	3.6	2.1 ~ 4.5	0.38~0.60	9 ~ 18

高木類 深根系

樹種	根系（主根）の大きさ(m)		幹径(m)	樹冠幅(m)
	垂直	水平		
☆メタセコイア	1.1	0.6 ~ 1.1	0.24	3 ~ 7
☆ヤチダモ	2.4	1.3 ~ 3.0	0.24~0.40	5 ~ 8
☆ラクウショウ	0.8	1.4 ~ 2.0	0.26	9 ~ 22

高木類 中間系

樹種	根系（主根）の大きさ(m)		幹径(m)	樹冠幅(m)
	垂直	水平		
アオギリ	1.5	1.4 ~ 1.9	0.24	2 ~ 5
ウバメガシ	1.7	1.4 ~ 1.8	0.19	3 ~ 9
ウメ	0.6	1.1 ~ 1.3	0.12	3 ~ 5
エンジュ	0.6	1.2 ~ 1.6	0.22	9 ~ 12
カキノキ	0.8	1.0 ~ 1.3	0.16	6 ~ 12
カラマツ	1.6	1.1 ~ 3.3	0.20~0.44	5 ~ 14
クワ（ヤマグワ）	1.1	1.0 ~ 1.4	0.18	10 ~ 15
ザクロ	1.0	0.6 ~ 0.8	0.10	5 ~ 6
シラカシ	1.1	1.2 ~ 1.7	0.22	9 ~ 12
スモモ	0.5	1.5 ~ 1.8	0.10	5 ~ 6
ソメイヨシノ（サクラ）	1.2	1.1 ~ 1.5	0.20	4 ~ 8
タブノキ	1.3	1.4 ~ 3.8	0.26~0.50	8 ~ 13
ヌルデ	0.7	1.3 ~ 1.6	0.14	4
ハゼノキ	0.6	1.4 ~ 2.0	0.26	8 ~ 10
モモ	0.8	1.4 ~ 2.0	0.26	3 ~ 6
☆イイギリ	0.9	1.0 ~ 1.4	0.18	7 ~ 9
☆イヌエンジュ	0.8	1.1 ~ 1.6	0.22	5 ~ 8
☆オニグルミ	1.0	0.7 ~ 1.5	0.13~0.20	8 ~ 24
☆キリ	1.5	1.2 ~ 1.7	0.22	5 ~ 8
☆クスノキ	1.5	1.5 ~ 2.3	0.28~0.30	9 ~ 25
☆コブシ	1.1	1.4 ~ 1.8	0.22	7 ~ 11
☆サイカチ	0.9	1.3 ~ 1.8	0.24	10 ~ 15
☆シキミ	1.0	0.7 ~ 1.1	0.20	2 ~ 3
☆センダン	1.2	1.2 ~ 1.8	0.22~0.24	5 ~ 20
☆タイサンボク	1.3	2.7 ~ 3.6	0.48	10 ~ 13
☆チャンチン	2.5	2.8 ~ 3.8	0.50	2 ~ 8
☆ニセアカシア（アカシア）	0.6	1.0 ~ 2.4	0.24~0.36	6 ~ 15
☆ネムノキ	1.0	1.7 ~ 2.2	0.28	6 ~ 10
☆バクチノキ	1.0	1.1 ~ 1.5	0.20	7 ~ 11

高木類 中間系

樹種	根系（主根）の大きさ(m)		幹径(m)	樹冠幅(m)
	垂直	水平		
☆ホウノキ	1.0	1.3 ~ 2.0	0.24~0.26	9 ~ 12
☆モミジ（モミジバフウ）	0.6	1.4 ~ 2.0	0.26	5 ~ 6
☆ヤマモモ	1.0	1.4 ~ 1.6	0.12	4 ~ 12

高木類 浅根系

樹種	根系（主根）の大きさ(m)		幹径(m)	樹冠幅(m)
	垂直	水平		
カイズカイブキ	1.3	0.6 ~ 2.4	0.10~0.32	3 ~ 8
カエデ（トウカエデ）	0.9	1.2 ~ 1.7	0.22	6 ~ 11
カナメモチ	0.6	0.3 ~ 1.1	0.15	4 ~ 8
カナリーヤシ（フェニックス）	0.6	1.1 ~ 1.8	0.38	2 ~ 12
カリン	1.0	0.7 ~ 1.9	0.12~0.25	6 ~ 15
キンモクセイ	0.6	1.2 ~ 1.7	0.22	3 ~ 7
ケヤキ	4.0	1.1 ~ 7.5	0.20~1.00	12 ~ 20
ゴズイ	0.6	0.5 ~ 0.7	0.09	1 ~ 3
サカキ	0.8	0.4 ~ 1.4	0.07~0.19	6 ~ 8
ソテツ	0.6	1.5 ~ 2.2	0.32	1 ~ 11
ツバキ（ヤブツバキ）	0.5	1.0 ~ 1.4	0.18	5 ~ 8
トウヒ	0.6	1.9 ~ 2.6	0.34	13 ~ 20
ナナカマド	0.5	0.4 ~ 0.8	0.18	5 ~ 7
ハナミズキ	0.5	0.7 ~ 1.0	0.12	5 ~ 10
ヒイラギ	0.5	0.6 ~ 1.0	0.18	5 ~ 9
ヒノキ	1.0	1.1 ~ 2.5	0.24~0.36	7 ~ 16
モッコク	0.7	0.7 ~ 0.9	0.12	6 ~ 17
☆アカシデ	1.0	1.5 ~ 2.0	0.24	7 ~ 9
☆アカメガシワ	0.8	1.1 ~ 1.5	0.20	3 ~ 9
☆アキニレ	1.0	1.6 ~ 2.1	0.26	6 ~ 9
☆アスナロ（ヒバ）	1.3	1.5 ~ 2.1	0.28	2 ~ 4
☆アメリカヤマナラシ（ポプラ）	0.9	1.9 ~ 2.6	0.35	5 ~ 7
☆イタリアヤマナラシ（ポプラ）	1.4	2.0 ~ 2.7	0.36	5 ~ 11
☆イチジク	1.3	0.4 ~ 2.4	0.07~0.32	1 ~ 4
☆イヌツゲ	0.9	0.5 ~ 1.8	0.07~0.60	2 ~ 6
☆イヌビワ	0.7	0.7 ~ 0.9	0.05	1 ~ 3
☆イブキ	2.5	2.0 ~ 6.8	0.36~0.90	5 ~ 10
☆エゴノキ	0.3	2.0 ~ 2.3	0.17	4 ~ 5
☆エノキ	1.1	0.6 ~ 2.1	0.10~0.28	11 ~ 14

高木類 浅根系

樹 種	根系（主根） の大きさ(m)		幹 径 (m)	樹冠幅 (m)
	垂 直	水 平		
☆オオバボダイジュ	2.4	1.1 ~ 4.5	0.20~0.60	5 ~ 14
☆カロリナポプラ	0.8	1.1 ~ 1.4	0.19	4 ~ 6
☆ギンドロ	1.9	1.4 ~ 3.6	0.26~0.48	12 ~ 25
☆クロガネモチ	1.2	1.4 ~ 2.0	0.26	4 ~ 6
☆コウヤマキ	1.1	1.1 ~ 1.5	0.20	2 ~ 12
☆コノデガシワ	0.9	1.0 ~ 1.4	0.22	2 ~ 5
☆コバノトネリコ	1.5	0.9 ~ 2.9	0.20	2 ~ 12
☆コメツガ	0.6	1.8 ~ 2.4	0.32	15 ~ 19
☆サザンカ	1.2	1.0 ~ 2.2	0.10~0.29	1 ~ 4
☆サルスベリ	0.8	1.1 ~ 1.5	0.20	5 ~ 6
☆サワラ	1.0	1.0 ~ 1.7	0.36	8 ~ 12
☆サンゴジュ	0.3	0.6 ~ 1.0	0.18	3 ~ 6
☆シダレザクラ	1.6	2.2 ~ 3.0	0.40	5 ~ 18
☆シラカバ	0.5	1.5 ~ 2.1	0.30	8 ~ 13
☆ズミ	0.6	1.7 ~ 2.0	0.14	4 ~ 5
☆ツガ	1.1	1.5 ~ 2.1	0.28	15 ~ 23
☆ドロノキ	4.0	5.5 ~ 7.5	1.00	9 ~ 12
☆ナンキンハゼ	1.2	1.5 ~ 2.2	0.36	7 ~ 8
☆ネズコ	1.0	1.5 ~ 2.1	0.26	5 ~ 13
☆ハルニレノキ	0.6	0.9 ~ 1.5	0.28	13 ~ 21
☆ハンノキ	1.0	0.7 ~ 1.2	0.23	9 ~ 12
☆ブナ	0.8	1.5 ~ 2.3	0.38	9 ~ 13
☆ミズキ	0.5	1.2 ~ 2.6	0.22~0.35	6 ~ 15
☆ムクノキ	0.9	1.2 ~ 1.7	0.22	13 ~ 18
☆モチノキ	0.6	0.7 ~ 1.0	0.16	4 ~ 7
☆ヤマナラシ	0.5	1.3 ~ 1.8	0.22	4 ~ 6
☆ヤマハンノキ	0.6	0.6 ~ 1.1	0.24	7 ~ 11
☆ヤマボウシ	0.8	1.1 ~ 1.5	0.20	3 ~ 4
☆ヤマモミジ	0.2	0.5 ~ 0.7	0.09	4 ~ 8
☆ユーカリ	1.0	1.3 ~ 1.8	0.24	5 ~ 15
☆ユズ	0.6	0.8 ~ 1.0	0.11	2 ~ 3
☆ユズリハ	0.9	1.2 ~ 1.7	0.22	6 ~ 9
キャラボク	0.5	1.0 ~ 1.3	0.16	2
キョウチクトウ	0.5	0.4 ~ 0.5	0.05	3 ~ 6
サンザシ	0.5	0.6 ~ 1.0	0.20	1
シャリンバイ	0.6	0.8 ~ 1.1	0.14	3 ~ 5

低木類 深根系

樹 種	根系（主根） の大きさ(m)		幹 径 (m)	樹冠幅 (m)
	垂直	水 平		
タラノキ	1.1	0.9 ~ 1.0	0.07	0.6 ~ 1.2
チャノキ	0.7	0.4 ~ 0.5	0.04	2.1 ~ 4.2
ノイバラ	0.7	0.4 ~ 0.5	0.01~0.03	1.4 ~ 4.1
ヒサカキ	0.5	0.4 ~ 0.6	0.10	2 ~ 4
☆アジサイ	0.2	0.2 ~ 0.3	0.03	1.3 ~ 2.6
☆ウツギ	0.7	0.5 ~ 0.6	0.05	1 ~ 2
☆ガクアジサイ	0.3	0.2 ~ 0.3	0.03	1 ~ 2
☆ニワトコ	0.6	0.8 ~ 1.0	0.07	1.8 ~ 2.7
☆バイカウツギ	0.5	0.4 ~ 0.5	0.02~0.03	2
☆ボケ	0.2	0.1 ~ 0.2	0.02	1 ~ 2
☆ヤマアジサイ	0.3	0.2 ~ 0.3	0.02~0.03	0.36~0.86

低木類 中間系

樹 種	根系（主根） の大きさ(m)		幹 径 (m)	樹冠幅 (m)
	垂直	水 平		
エニシダ	1.1	0.4 ~ 0.6	0.08	0.5 ~ 1.5
ニシキギ	0.2	0.2 ~ 0.3	0.04	1 ~ 2
ハギ（ヤマハギ）	0.2	0.4 ~ 0.5	0.03	1 ~ 2
ハクチョウゲ	0.3	0.3 ~ 0.4	0.005	0.3 ~ 0.5
ホソバヒイラギナンテン	0.4	0.3 ~ 0.4	0.02~0.03	0.8 ~ 1.6
ボックスウッド	0.5	0.3 ~ 0.8	0.05~0.10	0.3 ~ 0.5
ミヤマトベラ	0.2	0.1 ~ 0.2	0.01	0.3
メギ	0.7	0.2 ~ 0.3	0.02	1 ~ 2
☆カンボク	0.2	0.1 ~ 0.3	0.02~0.04	0.5 ~ 3
☆クチナシ	0.5	0.2 ~ 0.6	0.20	0.5 ~ 1.8
☆ナンテン	0.3	0.2 ~ 0.3	0.02	1.6
☆ハクサンボク	0.4	0.3 ~ 0.5	0.08	3 ~ 5
☆ハンバミ	0.5	0.2 ~ 0.8	0.03~0.10	0.5 ~ 3.0
☆ヒイラギナンテン	0.3	0.2 ~ 0.3	0.03	0.5 ~ 1.5
☆フヨウ	0.1	0.1 ~ 0.2	0.04	1 ~ 3
☆マサキ	0.7	0.5 ~ 0.7	0.12	1.4 ~ 3.5
☆マユミ	0.3	0.4 ~ 0.5	0.03	1 ~ 2
☆ムクゲ	0.6	0.6 ~ 0.8	0.12	1 ~ 4
☆ヤツデ	0.5	0.4 ~ 0.5	0.03	~ 2.1
☆ヤブデマリ	0.7	0.3 ~ 0.6	0.02~0.05	2 ~ 4

低木類 浅根系

樹 種	根系（主根） の大きさ(m)		幹 径 (m)	樹冠幅 (m)
	垂 直	水 平		
アオイ	0.7	0.1 ~ 0.4	0.02~0.05	0.3 ~ 1.5
アセビ	0.5	0.2 ~ 0.4	0.03~0.05	2.7 ~ 8.0
ウグイスカグラ	0.3	0.3 ~ 0.4	0.02~0.03	0.8 ~ 1.8
ウメモドキ	0.3	0.6 ~ 0.7	0.07	2.3 ~ 5.8
カラタチノキ	0.7	0.7 ~ 1.1	0.18	~ 4.0
キンシバイ	0.2	0.2 ~ 0.3	0.01	0.5 ~ 1.0
コデマリ	0.3	0.1 ~ 0.2	0.02	1.5 ~ 3.0
サツキ（サツキツツジ）	0.2	0.2 ~ 0.3	0.03	2
シモツケ	0.1	0.1 ~ 0.2	0.02~0.03	0.8 ~ 1.1
ツゲ	0.3	0.2 ~ 0.3	0.04	2
ネズミモチ	0.5	0.8 ~ 1.0	0.08	2.0 ~ 2.5
ハナゾノツクバネウツギ （アベリア）	0.2	0.1 ~ 0.2	0.02	0.5 ~ 1.4
マンリョウ	0.3	0.1 ~ 0.2	0.008	0.1 ~ 0.3
ユキヤナギ	0.3	0.3 ~ 0.4	0.01~0.02	1.5 ~ 2.2
レンギョ	0.4	0.7 ~ 0.8	0.01	1.2 ~ 2.4
☆アオキ	0.3	0.2 ~ 0.3	0.04	0.8 ~ 1.2
☆アキグミ	0.4	0.9 ~ 1.0	0.03~0.10	0.3 ~ 1.2
☆イボタノキ	0.5	0.7 ~ 0.8	0.02~0.03	2.8 ~ 8.4
☆コクチナシ	0.2	0.2 ~ 0.4	0.04~0.05	0.5 ~ 1.8
☆サンショウ	0.2	0.1 ~ 0.2	0.04	~ 2.3
☆ジンチョウゲ	0.3	0.3 ~ 0.4	0.04	0.6 ~ 1.2
☆タニウツギ	0.5	0.5 ~ 0.6	0.04	0.8 ~ 1.6
☆トベラ	0.6	0.1 ~ 0.2	0.01	3
☆ドウダンツツジ	0.3	0.3 ~ 0.4	0.03	1.3 ~ 1.9
☆ナギイカダ	0.1	0.3 ~ 0.5	0.005	~ 1.1
☆ナツグミ	0.4	0.8 ~ 0.9	0.02	2.0 ~ 4.0
☆ナワシログミ	0.4	0.4 ~ 0.5	0.04~0.05	2.75
☆ヒイラギモクセイ	0.6	0.8 ~ 1.2	0.16	2.7 ~ 4.9
☆ミツバツツジ	0.3	0.2 ~ 0.3	0.03~0.04	1.6 ~ 2.4
☆ヤマブキ	0.1	0.1 ~ 0.4	.003~.007	1.0 ~ 3.0
☆レンゲツツジ	0.3	0.3 ~ 0.4	0.04	0.7 ~ 1.4
☆ロウバイ	0.1	0.1 ~ 0.2	0.02	1.4 ~ 3.5

（「河川等の緑化技術基準（案）」より抜粋）

注）☆印は耐潤性樹木を表す。表中の数字は参考数値である。

水平方向の根系の大きさは、根幹からの距離を表す。幹径は胸高直径である。

(表7-3-20) 肥料木

※ *印が一般的に肥料木として使用されているもの

その他は根瘤菌のつく樹木であり、肥料木としての効果がある

科名	高木	低木	つるもの
マメ科	* ネムノキ サイカチ フジキ イヌエンジュ * モリシマアカシア * フサアカシア * メラノキシロン * ニセアカシア ハナズホウ	ニワフジ * エニシダ * ヤマハギ ムレスズメ * イタチハギ ハナアカシア * メドハギ * クローバー(赤・白) * ルピナス(草本)	フジ ナツフジ * グミ(草本)
カバノキ科	* ハンノキ * ヤマハンノキ * ヤシャブシ * オオバヤシャブシ		
グミ科		ナツグミ * アキグミ ナワシログミ マルバツグミ	ツルグミ
ヤマモモ科	* ヤマモモ		
モクマオウ科	モクマオウ		
ドクウツギ科		ドクウツギ	
マツ科	イヌマキ コウヤマキ ナギ		
ソテツ科	ソテツ		

(「植栽の理論と技術」より抜粋)

有植樹管理作業台帳

NO	年度	区	間	灌水面積	植栽面積	芝生面積

種別	工種	平成 年度 管理 内容				平成 年度 管理 内容													
		上期(4月~9月)	下期(10月~3月)	上期(4月~9月)	下期(10月~3月)	上期(4月~9月)	下期(10月~3月)	上期(4月~9月)	下期(10月~3月)										
樹種	剪定面積																		
樹高別	施肥面積	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥
様式	防除面積																		
本数	その他の作業																		
面積																			
樹種	剪定面積																		
樹高別	施肥面積	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥
様式	防除面積																		
本数	その他の作業																		
面積																			
樹種	剪定面積																		
樹高別	施肥面積	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥
様式	防除面積																		
本数	その他の作業																		
面積																			
樹種	剪定面積																		
樹高別	施肥面積	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥	生育	土壌	施肥
様式	防除面積																		
本数	その他の作業																		
面積																			

(様式7-4)

灌水作業日報

月 日 作業日

散水場所	吸水場所	時間

図・表 索引一覧

I 章 総 論

	ページ
図 1 - 1 植栽計画の三要件の相互関係	4
図 1 - 2 樹木の性状	9
図 1 - 3 樹木の用語	16
表 1 - 1 植栽環境に関する調査項目	5
表 1 - 2 緑の機能的分類を中心とした緑化の目的・効果 その対応施設	6
表 1 - 3 高木の樹形分類	11
表 1 - 4 中・低木の樹形分類	12
緑化事業の手順とマニュアルとの対応（フロー）	2

II 章 緑化計画編

図 2 - 1 樹高を 10 m としたときの樹幹と必要幅員 (歩道植栽の場合)	21
図 2 - 2 高木の代表的な根系図	21
図 2 - 3 低木の寄植え方法	22
図 2 - 4 1 m ² 当たり植付けパターン	22
図 2 - 5 登はん方式 下垂方式	26
図 2 - 6 壁面緑化	29
図 2 - 7 生垣の用途 境界・領域 遮蔽	32
図 2 - 8 植生工の種類	33
図 2 - 9 のり肩、のり尻、犬走り小段の緑化	33
図 2 - 10 周辺工作物と緑化の効果	34
図 2 - 11 盛土のり肩部の土壌	35
図 2 - 12 のり面苗木植栽の例	36
図 2 - 13 駐車場周囲の緑化例	40
図 2 - 14 駐車場内の緑化例 (1) 斜角駐車の場合	40
図 2 - 14 駐車場内の緑化例 (2) 直角駐車の場合	41
図 2 - 14 駐車場内の緑化例 (3) 駐車スペースの 一部を緑地とする	41
図 2 - 15 張芝の植付け方法	42
図 2 - 16 プランターボックスの高さと植栽	45
図 2 - 17 マルチの種類と方法	58
図 2 - 18 マルチの計画例	59
図 2 - 19 踏圧からの保護方法	59
図 2 - 20 - 1 高・中木防風ネット例	60
図 2 - 20 - 2 高・中木列植の防風ネット例	60
図 2 - 21 低木防風ネット	61
図 2 - 22 自然風景植栽の基本パターン	62

	ページ
表2-1 鳥取県市町村の木と花	18
表2-2 面積当たりの一般的な植栽数量(案)	22
表2-3 緑化方式の分類	26
表2-4 ツル性植物の特性一覧表	27
表2-5 主要ツル植物の伸長量の種別による、 構造物緑化速度目安	28
表2-6 一般的な植栽密度	30
表2-7 使用樹種選定の例	36
表2-8 植生工の分類	37
表2-9 立地条件によるのり面用植栽選択一覧表	39
表2-10 張芝の植付け方法と完成年次	41
表2-11 主要西洋芝一覧	43
表2-12 芝生の植付け時期	44
表2-13 花のローテーション 3月から8月	46
表2-13 花のローテーション 9月から2月	47
表2-14 その他、プランターボックスに使用され る中・低木、地被類	47
表2-15 植栽適期	49
表2-16 支柱の形式と適用樹木	52
表2-17 支柱材料	56
表2-18 植栽樹木、株物の利用比(構成)	63
植栽の留意事項 ア) 平坦部	24
植栽の留意事項 イ) のり面部	24
植栽の留意事項 ウ) 立面部	24
長大法面の植栽のポイント	34
支柱形式	52~56
その他の支柱	57

第三章 施設別基準と緑化手法編

図3-1 公園の植栽に関する留意事項	79
図3-2 公園の植栽に関する留意事項	79
図3-3 緑陰植栽の例	82
図3-4 道路緑化一般例	85
図3-5 装飾機能	88
図3-6 遮蔽機能	88
図3-7 景観統合機能	88
図3-8 景観調和機能	88
図3-9 交通騒音低減機能	89
図3-10 大気浄化機能	90
図3-11 遮光機能	90
図3-12 視線誘導機能	91
図3-13 交通分離機能	91

	ページ
図3-14 衝撃緩和機能	91
図3-15 緑陰形成機能	92
図3-16 自然環境保全機能	93
図3-17 防災機能	93
図3-18 目標設定のフローチャート	95
図3-19 河川空間の横断構成	107
図3-20 河川管理用通路 兼用道路以外の場合	108
図3-21 河川管理用通路 兼用道路の場合	108
図3-22 河岸法面	109
図3-23 堤防の裏小段	110
図3-24 堤防の側帯	110
図3-25 河道の高水敷 低木植栽の場合	111
図3-26 河道の高水敷 高木植栽の場合	111
図3-27 遊水地 低木の場合	112
図3-28 遊水地 高木の場合	112
図3-29 湖沼の前浜 低木の場合 高木の場合	113
図3-30 高規格堤防の植栽	113
図3-31 鳥取空港緩衝緑地平面図	121
図3-32 緩衝緑地配置図	122
図3-33 緩衝緑地帯模式図	123
図3-34 中央に公園を配する場合	134
図3-35 分散して公園を配する場合	134
図3-36 平行配置の場合	135
図3-37 集合住宅等における緑地と広場の例	135
図3-38 緩衝緑地帯等の配置 (平面図) (断面図)	136
図3-39 遮断緑地と緩衝緑地	138
図3-40 遮断緑地の例	140
図3-41 エントランス部分の修景緑化の例	142
図3-42 エントランス部分の修景緑化の例	142
図3-42 エントランス部分の修景緑化の例 (平面図)	143
図3-44 排水施設	151
図3-45 その他の軽量化対策例	152
表3-1 道路緑化に求められる主要な機能	94
表3-2 歩道等の幅員	97
表3-3 遮光機能の樹冠径と植栽間隔	102
表3-4 緑化の機能と完成時期	104
表3-5 住環境における緑の機能	133
表3-6 住宅地緑化(可能)空間	134
表3-7-1 配植計画	147
表3-7-2 配植計画	148
表3-7-3 配植計画	149
関連法規の緑化計画における適用区分	71
林地開発に係わるもの	73
保安林に係わるもの	74

IV章 緑化土壌編

図4-1	望ましい土壌の構造	154
図4-2	土壌調整フロー	155
図4-3	植物の必要最小土層厚	164
図4-4	酸度の矯正基準	166
図4-5	客土断面図	173
図4-6	海岸埋め立て地の緑化工法の例	178
表4-1	土壌調査項目	156
表4-2	原土の土壌良否診断	159
表4-3	土壌の性質と改良法等の組合わせ	160
表4-4-1	土性区分と簡易判別法	161
表4-4-2	土性区分と簡易判別法	162
表4-5	樹木の必要最小土層厚	164
表4-6	酸度の矯正基準	166
表4-7	土壌のPHと樹種	166
表4-8	土壌環境圧が複合する場合の対応策	167
表4-9	土壌改良剤の種類と効果-1	168
表4-10	土壌改良剤の種類と効果-2	168
表4-11	土壌改良剤の種類と効果-3	169
表4-12	土壌改良剤使用標準	169
表4-13	パーライト系の土壌改良剤の使用方法	170
表4-14	客土・土質基準一覧表	171
表4-15	客土の施工方法	171
表4-16	全面客土量	172
表4-17	普通客土量	172
表4-18	植付け時の標準施肥量	173
表4-19	有機質肥料の成分例	174
表4-20	微量元素肥料	174
表4-21	施肥の方法	174

V章 施工編

図5-1	樹木検収の手順	185
図5-2	ふるい根の場合や、主として中・低木で 行う根の検収例	185
図5-3	樹冠の一例	187
図5-4	振り苗植栽の方法	192
図5-5	根廻し法	195

図5-6	工期44日の植栽ネットワーク (高・中低木植付け、地被張り)	199
表5-1	鉢容量	184
	植栽施工・管理のフロー	183
	植栽のフローチャート	188
	移植の工程	193

VI章 維持管理編

図6-1	植栽維持管理図面(道路台帳使用)	207
図6-2	せん定・整枝作業フロー	211
図6-3	不要枝	216
図6-4	プラタナスの夏期剪定	218
図6-5	カナリーヤシの枯損枝葉除去	218
図6-6	植付け時の仕立て方	219
図6-7	5年目の仕立て方	220
図6-8	10年目の仕立て方	220
図6-9	将来完成型で植栽した場合の仕立て方 (ハマヒサカキ)	221
図6-10	全体剪定の方法(スズカケノキ)	223
図6-11	全体剪定の方法(イチョウ)	224
図6-12	全体剪定の方法(ナンキンハゼ)	225
図6-13	全体剪定の方法(ケヤキ)	226
図6-14	全体剪定の方法(クスノキ)	227
図6-15	低木寄植え刈込みの方法	229
図6-16	玉物の刈込み方法	230
図6-17	施肥方法	234
図6-18	除草剤の型	258
図6-19	枯死木の判定(枯れ枝が樹冠の2/3以上)	271
図6-20	枯死木の判定(樹高の1/3以上)	271
図6-21	寒風対策(ソテツ・トウジュロ・ヤシ類)	279
図6-22	寒風対策(キョウチクトウ等洋木類)	279
表6-1	植物の生活サイクル	200
表6-2-1	植栽箇所の機能と管理	203
表6-2-2	植栽箇所の機能と管理	204
表6-3	植栽維持管理台帳	206
表6-4	施工管理実施要項	208
表6-5	灌水作業日報	209
表6-6	巡回日誌	209
表6-7	整枝・剪定の分類と適用標準	212
表6-8	剪定の時期	213
表6-9	花木着花習性別剪定時期	214
表6-10	花木の開花期と花芽分化期	215

	ページ
表6-1-1 整枝方法	217
表6-1-2 樹種と基本樹形	222
表6-1-3 中・低木の樹形	228
表6-1-4 寄植え刈込み形別適用樹種	229
表6-1-5 肥料の分類	231
表6-1-6 肥料の使用方法	232
表6-1-7 施肥の時期	232
表6-1-8 施肥標準量（寒肥標準）と化成肥料の使用例	233
表6-1-9 寒肥施肥分類	235
表6-2-0 寒肥施肥数量	235
表6-2-1 全身的症状	238
表6-2-2 部分的症状	238
表6-2-3 局部的症状（病はんのひろがりか極限されるもの）	239
表6-2-4 標徴（病原体自身があらわれるもの）	239
表6-2-5-1 主な病害の防除法	240
表6-2-5-2 主な病害の防除法	241
表6-2-5-3 主な病害の防除法	242
表6-2-5-4 主な病害の防除法	243
表6-2-5-5 主な病害の防除法	244
表6-2-6-1 主な害虫の防除例	247
表6-2-6-2 主な害虫の防除例	248
表6-2-6-3 主な害虫の防除例	249
表6-2-6-4 主な害虫の防除例	250
表6-2-6-5 主な害虫の防除例	251
表6-2-6-6 主な害虫の防除例	252
表6-2-6-7 主な害虫の防除例	253
表6-2-7 除草方法と機器一覧表	255
表6-2-8 除草の対象となる主な雑草例	260
表6-2-9 芝地の管理事項	264
表6-3-0 異常の症状と原因	268
表6-3-1-1 異常木の発見と対策	269
表6-3-1-2 異常木の発見と対策	270
表6-3-2 活力評価要領	272
表6-3-3 樹木活力調査表	273
表6-3-4 樹木活力診断の評価基準	274
表6-3-5 樹木傷の手当	276
表6-3-6 低温害の原因と対策	278

Ⅶ章 資 料 編

表7-1-1	1 緑化用樹木一覧表 常緑針葉樹	283
表7-1-2	2 緑化用樹木一覧表 落葉針葉樹	283
表7-1-3	3 緑化用樹木一覧表 常緑広葉樹	283

			ページ
表7-1-	3	緑化用樹木一覧表 常緑広葉樹	284
表7-1-	4	緑化用樹木一覧表 落葉広葉樹	285
表7-1-	4	緑化用樹木一覧表 落葉広葉樹	286
表7-1-	5	緑化用樹木一覧表 特殊樹木	286
表7-2-	1	地被類特性一覧表 (大木類、竹笹類、宿球根草類・コケ類)	287
表7-2-	2	地被類特性一覧表 (宿球根草類・コケ類、つる性)	288
表7-2-	3	芝の種類とその特性一覧表	289
表7-3-	1	土質と植物	290
表7-3-	2	耐瘦性と植物	290
表7-3-	3	耐陰性と植物	290
表7-3-	4	耐乾性と植物	291
表7-3-	5	湿地に耐える樹木	291
表7-3-	6	防風林用植栽樹種	291
表7-3-	7	耐潮性の大きい樹木	292
表7-3-	8	樹木の防火性	292
表7-3-	9	樹木の耐火性	292
表7-3-	10	SO ₂ に対する葉の抵抗性	293
表7-3-	11	オゾン(オキシダント)に対する葉の抵抗性	293
表7-3-	12	防音用植栽樹種	293
表7-3-	13	移植の容易度と樹木	294
表7-3-	14	花木の開花期一覧表	294~297
表7-3-	15	野鳥と食餌植物一覧表	298~303
表7-3-	16	紅葉の美しい樹木	304
表7-3-	17	香気のある樹木	304
表7-3-	18	樹皮の珍しい樹木	304
表7-3-	19	樹木の根系と耐潤性樹木一覧表	305~310
表7-3-	20	肥料木	311
様式7-	1	植樹管理総括表	312
様式7-	2	植樹管理総括表-別表-植栽樹別明細表	313
様式7-	3	植樹管理作業台帳	314
様式7-	4	灌水作業日報	315
様式7-	5	巡回日誌	315
様式7-	6	徒歩巡回日誌	317

参 考 文 献

1. 造園ハンドブック
 2. 樹木の設計
 3. 庭木と緑化樹
 4. 植栽の理論と技術
 5. グランドカバープランツ
 6. 道路緑化技術基準・同解説
 7. 道路緑化の設計施工
 8. 道路樹管理の手引
 9. 道路構造令の解説と運用
 10. 緑化施工例図集
 11. 水辺の景観設計
 12. 河岸等の植樹基準(案)の一部改正について
 13. 港湾緑地整備マニュアル
 14. 公園緑地マニュアル
 15. 公共施設緑化マニュアル
(緑地整備技術指針改訂版)
 16. 樹木管理委託特記仕様書(案)
 17. 設計業務共通仕様書
 18. 土木請負工事必携
 19. 土木工事施工管理ハンドブック
 20. 土木工事設計標準(案)
 21. 公園管理ガイドブック
 22. 都市公園技術標準解説書
 23. 緑のデザイン
 24. 庭木・花木の病気と害虫
 25. 造園緑化材の知識
 26. 日本の重要な植物群落(中国版)
 27. 学術用語集(植物学編)
 28. 公園緑地六法
 29. 河川許可工作物の設置許可基準と構造令
について
- 日本造園学会編 (技報堂)
池ノ上容、他(産業技術センター)
飯島 亮、他(誠文堂新光社)
新田伸三 (鹿島出版)
小沢知雄 (誠文堂新光社)
社団法人 日本道路協会
川本昭雄、他 (技報堂)
中国地方建設局
社団法人 日本道路協会
建設省中国地方建設局
土木学会
財団法人 リハーフロント整備センター
リハーフロント研究所
日本港湾協会
社団法人 日本公園緑地協会
熊本県
鳥取県土木事務所
鳥取県土木部
鳥取県土木部
鳥取県土木部
鳥取県土木部
地域振興整備公団
財団法人 公園緑地管理財団
社団法人 日本公園緑地協会
日経技術図書(株)
蘭野祐久、他(誠文堂新光社)
印藤孝、他(経済調査会)
環境庁編 (大蔵省印刷局)
文部省 (大日本図書株式会社)
建設省都市局公園緑地課監修
全国加除法令出版(株)
鳥取県土木部河川課